

新基地建設反対名護共同センターニュース

全県実施の扉を開いた市民の運動



定例の第1土曜のゲート前県民大行動は2月2日、1200人の参加で大きく盛り上がりしました。「オール沖縄」の高良鉄美、稲嶺進両共同代表が「県民投票が全県一斉に行われることが決まった。県民の世論と運動の成果だ。2月24日には圧倒的な埋め立て反対の民意を安倍政権につきつけよう！」と訴えました。宜野湾市、沖縄市、うるま市の島ぐるみの会から県民投票を拒否し続けた各市長へ「市民の投票権を奪うな！」と多彩な市民運動を起こした様子が報告され、ウチナーンチュの底力が発揮されついに全県実施の扉を開いたことが確認されました。

いよいよ県民投票本番で「反対に○」の有権者過半数めざして圧倒的民意を示し、安倍政権に突きつけよう、と氣勢を上げました。

「反対に○」の有権者過半数めざし
宣伝、訪問・対話の大作戦を展開しよう！

県民投票の成功をめざす出発式

「辺野古埋め立て」の是非を問う県民投票は、14日(木)告示され24日(日)投票日で行われます。15日から市町村役場などで期日前投票ができます。通常の選挙と同様、選管から届く入場券をもって投票所に行き「辺野古埋め立て」に「賛成」「反対」「どちらでもない」のいずれかの上欄に○を書いて投票します。×など余計な文字を書くと無効になります。県民投票は公選法による規制はありません。投票日24日の投票箱が閉まるまで自由に、宣伝カーやハンドマイクなどで宣伝や訪問・対話で「県民投票に行って反対に○をしましょう！」と訴えることができます。告示日の14日に次のように出発式を行います。那覇市や浦添市、南部の人々は夕方の県民広場での出発式に誘い合って参加しましょう。

日 時/2月14日(木)

場 所/辺野古ゲート前(11:00~)
→名護市→うるま市→沖縄市→宜野湾市
→那覇市(18:00~県民広場)
主催/新基地建設反対県民投票連絡会



ブックレット好評発売中!

沖縄県議会議員

渡久地修著

「沖縄と日本の未来を拓く力に」

一翁長県政と歩んだ4年間一

翁長県政の4年間とオール沖縄のたたかいを振り返り、今後の闘いに生かしていく絶好の報告集。

A5版 144頁 頒価 500円

申し込みは

新基地建設反対名護共同センター

☎0980-54-8555 Fax54-8556

Eメール nago.kyodoc@bird.ocn.ne.jp

所在地は最上覧を参照

「山を壊した土で美ら海を壊すな！」安和の棧橋前で抗議続く

—山が泣いている！—

2月6日(水)は、名護市安和の琉球セメント棧橋前で土砂の海上輸送への抗議行動日。100人余りの県民が「赤土を運ぶな!」「違法工事に加担するな!」と赤土を積んだダンプカーに抗議を続けました。本部の山(写真下)を海から撮影したヘリ基地反対協・仲本興真事務局長は「山が削られて泣いている。山を壊したその土で美ら海を壊すことは許せない。二重の環境破壊だ」と怒っていました。

